

アブラナ科

コイヌガラシ

Rorippa cantoniensis (Lour.) Ohwi

兵庫県ランク… C

環境省ランク… NT

■ 県内分布

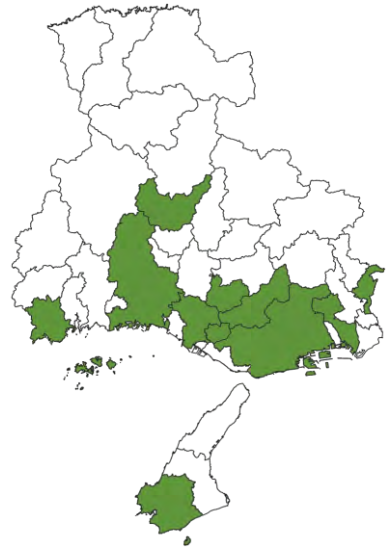
神戸市、西宮市、川西市、加古川市、稲美町、三木市、小野市、姫路市、神河町、赤穂市、南あわじ市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

生育環境である湿地環境の保全が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

水田等の湿地に生育するの一年草または越年草。茎は直立し、単純か下部より枝を分け、高さ10-40cmになる。花期はふつう4-6月で、花は葉状の苞に腋生し、黄色でごく短い柄がある。